



中学生の部



差し伸べる手

困っている時悲しい時、誰かに話を聞いてもらえると楽になる。嬉しい時楽しい時、誰かと共有できると気持ちが増える。周りをよく見るとたくさんの人の手がある。どの手をつかんでもいいんだよ。1人じゃないよ。

大和郡山市立片桐中学校 森中 樹奈さん

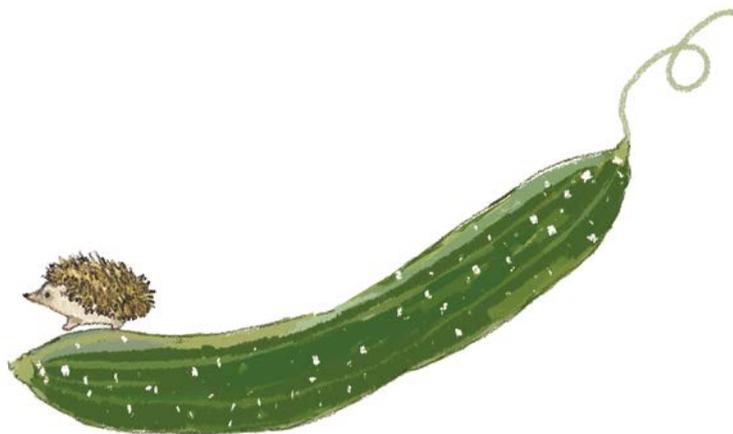




いつもの支えはいつかの助けに。

嫌なことが続いてた、もう疲れた。学校を休んだ。インターホンが鳴った。ドアを開けると学校にいるはず、いないといけなない友達の姿があった。お互い静かに抱き合っ
て、いつものお礼だから。と一言。ただ嬉しかった。

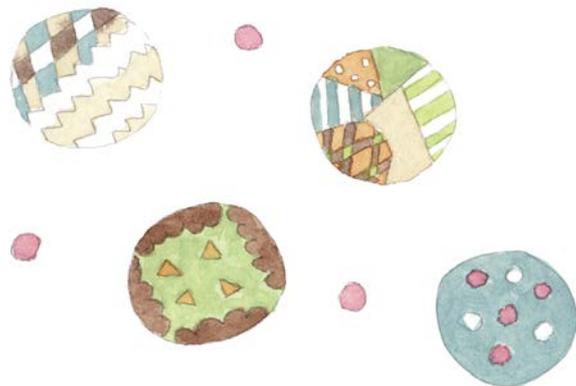
奈良市立興東館柳生中学校 中谷 ていさん



言葉の力

言葉には力がある。優しい言葉は人を支えるし、励ましてくれる。だから、大切な人には感謝の言葉を伝え、困ったときは助け合い、優しい言葉で支え合おう。

天理市立北中学校 北井 奈々美さん



ささえあい

会話する。勉強を教えてもらう。荷物を少し持ってもらおう。自分では「支えてもらう」だらけに感じて、自分は相手を支えているのかな？と思うけど、相手のありがとうには聞き覚えがある。意外とできてるかもしれない。

河合町立河合第二中学校 武田 珠里さん

中学生の部 佳作

なりたい人

私には、認知症の曾祖母がいます。曾祖母は私のことが誰かわからなくなりましたが満面の笑顔で「元気か?」と言ってくれることは、ずっと変わりません。いつでも人のことを思いやれる曾祖母のように私もなりたい。

天理市立北中学校 西 義優さん



入院したおばあちゃん

おばあちゃんが入院することになった。会いにいけなかった
ので、電話したら、「電話してくれて、おばあちゃんうれ
しいわ。」と泣いて喜んでくれた。ぼくもあったかい気持ち
になった。

天理市立北中学校 城田 琉偉さん

人のために手を差し伸べる世界へ

誰かが助けを求めているも、私達に声が届かない場合
が多々ある。そこで、まずは聞こえてきた声に、手を差
し伸ばしてみよう。そうすれば、聞こえない声にも手を
差し伸ばすことがきっとできると私は思う。

河合町立河合第二中学校 吉田 妃葵さん



言葉だけじゃない

目が見えない人が持っている白杖。これを体の前でまっすぐに立てて持つ持ち方は「SOS」のサインだと聞いた。他にもいろいろな人のいろいろなサインがあると思う。それを拾っていける、そんな人に私はなりたい。

河合町立河合第二中学校 瀬尾 倫歌さん

目指すもの

僕はバスケットをやっている。それぞれのポジションで得意を活かして、苦手を補い合い、チームで勝利を目指す。それと同じで普段の生活もそれぞれの苦手やハンデを補い合い、みんなが楽しいという勝利を目指したいです。

天理市立北中学校 中森 虎徹さん

